



煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集*渡部
Tel 046-223-0110

新生活や進級の時期における少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化

少年の非行・被害防止は家庭と地域の絆から！

春休みから新年度にかけての時期は、子供たちは進学や進級、就職といった節目を迎え、新しい生活や環境に期待をふくらませます。

その一方で、生活環境が変わるこの時期は、万引き・自転車盗等の非行により検挙・補導される少年が増える傾向にあるほか、スマートフォン等の新規購入・買換えにより、SNS等の利用をきっかけとした凶悪事件や児童買春・わいせつ行為等の性的犯罪の被害が懸念される時期でもあります。

県警察では、将来を担う子供たちを、非行や犯罪被害から守るための活動を推進していますが、より効果を上げるためには、家庭や地域の皆様方の協力が必要です。

みんなで声をかけ合い、地域ぐるみで少年の非行と犯罪被害の防止に向けた健全育成活動を推進しましょう。

特殊詐欺の被害防止

～騙されないための要点です！！～

- 電話で話しかけられたら、必ず「何人か来た」といって聞き流す。迷惑電話は通話料がかかるので、話し手は通話料を気にして早く切ります。もしも通話料を払ってまで話しかけてくる人は、詐欺師の可能性が高いです。
- 家族や友人から「急いで話しかけてほしい」といわれる場合は、必ず確認してください。家族や友人から連絡が来るといっても、電話で話しかけられる場合は、必ず確認してください。
- 銀行や金融機関の職員から「お金の問題で困っています」といわれる場合は、必ず確認してください。銀行や金融機関の職員は、お金の問題で困っている人を助けることが目的です。もしもお金の問題で困っている人がいたら、必ず銀行や金融機関の職員に話を聞いてください。
- 警察官から「お金の問題で困っています」といわれる場合は、必ず確認してください。警察官は、お金の問題で困っている人を助けることが目的です。もしもお金の問題で困っている人がいたら、必ず警察官に話を聞いてください。
- 知らない人から「お金の問題で困っています」といわれる場合は、必ず確認してください。知らない人から連絡が来るといっても、電話で話しかけられる場合は、必ず確認してください。
- 知らない人から「急いで話しかけてほしい」といわれる場合は、必ず確認してください。知らない人から連絡が来るといっても、電話で話しかけられる場合は、必ず確認してください。

事件記録板

1月中旬から2月中旬までの事件は、
宮ヶ瀬ダムで事件の発生がありました。現在捜査中です。
清川村には発生がないものの厚木市や全国的に未だに特殊詐欺が止まりません。最近キャッシュカードを直接取りにくる手法の特殊詐欺が発生しています。暗証番号を聞くなど有り得ませんが、実際は、発生しているんです。絶対に騙されないでください。

駐在所の独り言

～社会性を持つ事の重要性について～

この独り言欄についてご意見がありましたら、ぜひお話ししたいと思います。独り言は、文字通りあくまでも業務外の独り言で、駐在所という特殊性から交番にはない自己の自由な発想のもとで自己責任で作成し、警察の指示や目標や意見の反映でもありませんから、意見を求めたり、積極的に読んで頂く事を願います。趣旨でない事をご理解ください。つまり村民の方々が読む事も読まないも自由で、長期に渡る事件の発生や反響内容により中止する事さえあります。流し読み程度の不定期の瓦版と捉えて頂けたらと考えています。その上で読みづら、またこのままで続けて欲しいという相反する意見のある場面に遭遇しました。私自身、読みづら以上の言葉を与えられたらという心構えで作成していましたが、人それぞれで考えがあり、難しさも感じています。文字が小さくなら、読みづらくなるが、文字数が増えることで内容が濃くなります。逆に文字を大きくすれば読みやすくなるが、内容が伝わりづらくなります。物事の多くは正と負の関係で相反する2つの要素で成り合っています。つまり裏で言えば其々の効能がありますが、それには副作用というものがあることが伴うことがあります。これと同じように税金が安くならないと思っても、税収が減少すれば福祉や村の発展と恩恵を受けられなくなります。このように正と負が表裏一体で共存する事が多いのです。負を前面に出し意見しても、正が気付かない事があれば、会議であれば議論を遅らせるなどの支障を与え、意味のある会議になりませんよね。意見を出す前に、現状調査、原因調査、問題分析など総合的に判断する必要があります。ここで社会性と言う言葉がよく使われます。ここで総合的な判断が何故社会性と言うと、ここで社会性と言う意味は、広い世の中で人との関わりの中で育むものです。子供と入れ替わると、それを正確に表現する能力を持つ必要があるって事なんです。これが年少、幼稚園児が駄々を捏ねてるのであれば、正の親としての考えを丁寧に説明してあげたらその方がいいのですが、成人になれば、トラブルを嫌い、人が離れ、誰からもアドバイスを貰えない可能性があります。更に問題になるのは、子育てです。子供は年齢と共に年齢相応の自己形成が必要で、これは周りの人との関わりの中で育むものです。子供と一番近い存在の親がこれを十分に伝えられなければ子供の将来にも社会性を持たず、そのまま成人になることもあります。自分の意見を持つことは必要ですが、自分の視線だけでなく少し掘り下げてみて、お互いに社会性をも意識した意見が言えるようになったらきっと周りの人達との関係もよりよくなると思います。最近、電車内での出産というニュースがありました。隣の席に乗り合わせていた元看護助手さんのお手伝いもあり、女児無事出産と言うホットなニュースです。見知らぬ隣人がこうして助けられる事に感動さえるのですが、ここでも炎上しました。確かに電車が遅れもあってでしょう。でも自己管理能力がないとか、はっきり言って迷惑など意見するに当たり、ちょっと考えて欲しいですね。出産って自身で出産時期をコントロール出来ないんです。しかも病院に行く途中だったとか。現場にいた人が誰一人不満を漏らさないのに、現場に乗り合わせていない人が何故迷惑と言えるのでしょうか。社会性って本当に大切で、時には自己の意見を押しこらしても足並みを揃える事も必要な場合があるのかもしれないですね。